

	H30年度目標	H30年度実績
○市場動向に基づく品目販売 ○市場動向調査の実施 ・取引市場との情報交換の実施	6回	9回
		<ul style="list-style-type: none"> ・H30.4.3 ふえふき重点市場懇談会 ・H30.5.22 もろこし出荷会議 ・H30.5.24 東京青果担当者会議 ・H30.6.5 大果大阪青果担当者会議 ・H30.6.7 ハウスブドウ市場販売対策会議 ・H30.6.25 京浜地区販売対策会議 ・H30.7.5 関西中京地区販売対策会議 ・H30.11.15 ハウスブドウ専門部会販売反省会 ・H30.11.21 重点取引市場販売反省会
・直売所におけるアンケート調査の実施	品目別・四季別実施2回	実施なし
○生産販売 ・主力品目の生産販売の実施	4品目14,000t	4品目16,351t
○契約取引の拡大 ○契約取引の開拓 ・契約先との交渉	6件	7件
		<ul style="list-style-type: none"> ・H30.3.22 東京荏原青果宅配ギフト ・H30.4.9 JA全農青果センターゆうぱっく ・H30.6.11 JA全農青果センターゆうぱっく ・H30.6.28 JA全農青果センター宅配ギフト ・H30.6.28 連合長野宅配ギフト ・H30.9.3 JA全農青果センターゆうぱっく ・H31.1.11 ゆうパック販売反省会
○契約量の拡大 ・品目と生産量の増加	3品目20t	3品目34t
		デラ:ゆうぱっく 1t 巨峰:ゆうパック 2t シェインスカット:ゆうパック 31t
○買い取り販売の拡大 ○買い取り先の拡大 ・取引市場との交渉	10件	12件
		<ul style="list-style-type: none"> ・H30.4.2 大阪中央青果打合せ ・H30.4.8 東京青果打合せ ・H30.4.16 平果打合せ ・H30.4.29 東果大阪打合せ ・H30.5.10 大果大阪青果北部支社打合せ ・H30.5.11 大果大阪青果打合せ ・H30.5.13 金港青果打合せ ・H30.6.1 東京青果打合せ ・H30.6.1 大果大阪青果打合せ ・H30.6.8 東京青果打合せ ・H30.6.23 東京シティ青果打合せ ・H30.7.9 セントライ青果打合せ
○買い取り量の拡大 ・品目と生産量の増加	3品目2t	3品目6t
		<ul style="list-style-type: none"> ・桃 3t(平果) ・ハウスぶどう 1t(中青・大果・金港、他) ・種無し巨峰 2t(セントライ)
○知的財産戦略 ・認定の申請 ・イベントでのPR	H30第1・2四半期1件 H30第3・4四半期2件 2回	実施なし 3回 <ul style="list-style-type: none"> ・H30.6.25(大井阪急百貨店フェア) ・H30.7.6(西宮ガーデンズ店フェア) ・H30.8.8~11(マレーシア海外フェア) (ふじやまの彩・各支所ブランド)
○6次産業化の拡充 ・イベントでのPR	2回	2回 <ul style="list-style-type: none"> ・H30.7.6~7(北海道阪急百貨店フェア) ・H30.7.14 横浜郵便局フェア ※桃・ブドウジャム
○商品の充実 ・商品開発のための加工会社との協議 ・新規商品開発	H30第1・2四半期1回 H30第3・4四半期2回 H30第1・2四半期1品目 H30第3・4四半期2品目	1回 <ul style="list-style-type: none"> ・プチプラムとの打ち合わせ 1品目 新商品ゼリーの検討
○直売所・ファーマーズマーケットの拡充 ○市場動向調査の実施 ・直売所におけるアンケート調査の実施 ○取扱品目の拡大 ・新品目の育成指導 ・新品目の販売	2回 2品目 1品目1t	実施なし 2品目 桃(ハウス桃・夢みずき品質検討会) ブドウ(甲斐ベリー・現地視察) 1品目 <ul style="list-style-type: none"> ・やきいも

平成 30 年自己改革の取組み

段ボール

もろこしの共選段ボールにつきまして、製函作業省力化、価格低減を主として段ボールの試作品を作成、輸送試験をおこないました。輸送試験結果を基に改良を重ね今年度より導入致しました。

副資材

低単価のぶどう袋の導入試験を行い、今年度より本格導入いたしました。

(3 1年度予約分 100,000 枚)

肥料

もろこし、ナス等で定植時に施肥するだけで追肥の必要が無い一発型肥料の普及に努め、低コスト、軽労化につながりました。(供給実績 5,000 袋)

高度化成肥料の事前予約共同購入に取組み価格低減に努めております。

農薬

近隣店舗価格調査を行い、部会や、農薬説明会等においてジェネリック農薬の普及推進を図りました。

園芸資材

園芸用誘引結束機の新型の取扱を始め、果樹用着色シート（らくらくタイベック）の普及に努め生産者の作業スピードが向上し疲労の軽減や大幅な省力化につながりました。

(供給実績 園芸用誘引結束機 450 台、らくらくタイベック 14,000 本)

農業機械

低コスト・軽労化・低価格の農業機械を展示会やチラシ等におきまして普及推進を図りました。

H30年度自己改革工程表実績報告(指導)

○ ビジョン・めざす姿：『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』					
○ 重要成功要因：『「担い手経営体」「多様な担い手」のニーズに					
○ 重点施策・行動計画	責任部署	3カ年目標値	H30年度目標値	H30年度実績	H30年度実績 備考
○総合就農支援対策	指導販売部				
○相談窓口の設置	営農支援センター				
・支援チームの設置	営農支援センター	3チーム	ブロック設置	1チーム	(就農希望者4名の相談)
・担い手要望収集(聞き取り調査)	営農支援センター	6名	西部地区3名調査	4名	
○農地集積	指導販売部				
○意向調査の実施	営農支援センター				
・出し手調査	営農支援センター	14名	6名調査	69名	
・借り手調査	営農支援センター	14名	6名調査	62名	
○マッチング(仲介)の実施	営農支援センター				
・マッチング(仲介)	営農支援センター	50件	40件	68人	
○ 重要成功要因：『「担い手経営体」「多様な担い手」のニーズに応える個別事業対応の拡大』					
○ 重点施策・行動計画	責任部署	3カ年目標値	H30年度目標値	H30年度実績	
○営農指導員の育成と担い手に向く体制の整備・充実	指導販売部				
○営農指導員の育成と資質の向上	指導課				
・各種研修会の受講	指導課	年18回以上	中央会研修会受講6回 JA全農研修会受講12回	中央会研修会受講9回 JA全農研修会受講12回	
・専門資格の取得	指導課	全員取得	全中営農指導員資格取得	該当者全員研修会参加	
・増員	指導課	4名	本所1名	0名	
○担い手専任担当者の拡充	指導課				
・TAC担当者の増員	指導課	4名	指導員(TAC)	0名	
○総合相談対応の強化	指導販売部				
○担い手への総合相談対応の強化	指導課				
・「担い手経営体」への巡回	指導課	全戸	専業農家巡回	指導業務の中巡回実施	
・「多様な担い手」への巡回	指導課	全戸	兼業農家巡回	指導業務の中巡回実施	
・経営管理支援事業担当者の育成	指導課	6名	本所1名	研修会支所2名参加	